

# 竹粉製造機新型モデル検討会・シンポジウム開催案内

## 開催概要

孟宗竹の多用途資源化と事業化可能性に向け、新たに開発・検討\*した竹粉製造機技術の基調講演と竹粉の農業活用事例による儲かるビジネスの提案や竹粉高配合バイオマスプラスチック技術による事業化提案等最新の技術と機能性竹粉の応用事例について紹介し、後半のシンポジウムにて意見交換を行います。

竹粉製造機ビジネスに関心ある方や竹粉の利用（農業・畜産・化粧品・バイオマスプラスチック等）による事業化に関心ある方、あるいは行政サイドからの竹林整備解決の糸口をお探しの方にお勧めです。

日 時： 2019年 **2月9日（土）13：30～17：00**

会 場： **ACU-H（紙与博多中央ビル6F）中研究室 H0602**

福岡県福岡市博多区博多駅中央街7-21

紙与博多中央ビル 6F

別紙アクセスマップ参照

参加費： 無料

主 催： (株)プロモーターズ・カンパニー

協 賛： 日本有機資源協会（JORA）、NPO 法人グリーンネットワーク

## 講演プログラム：

時 間	講演内容及び講師
13：30～13：35	開会挨拶 (株)プロモーターズ・カンパニー 石川アサ子代表取締役
13：35～14：35	(市場予備調査5分) 「新型竹粉製造機の開発コンセプトおよび竹粉の多用途開発技術」の紹介 東京大学大学院 農学生命科学研究科 森林利用学 佐野孝志研究員
14：40～15：30	「竹粉の農業への活用事例と儲かるビジネス」の紹介 熊本県立大学特任教授 山都町竹資源利活用協議会 野口慎吾副会長
15：40～16：10	「最新の国内バイオマスプラスチック戦略の動向・日本バイオマス製品推進協議会における活動（バイオマスマーク制度）」の紹介 日本有機資源協会（JORA）事務局 菅原良次長

## シンポジウム：

時 間	登壇者：佐野孝志、野口慎吾、菅原 良
16：15～16：50	意見交換会・名刺交換会
16：50～16：55	閉会挨拶 NPO 法人グリーンネットワーク 佐野孝志理事長
16：55～17：00	アンケート回答・提出

交流懇親会はありません

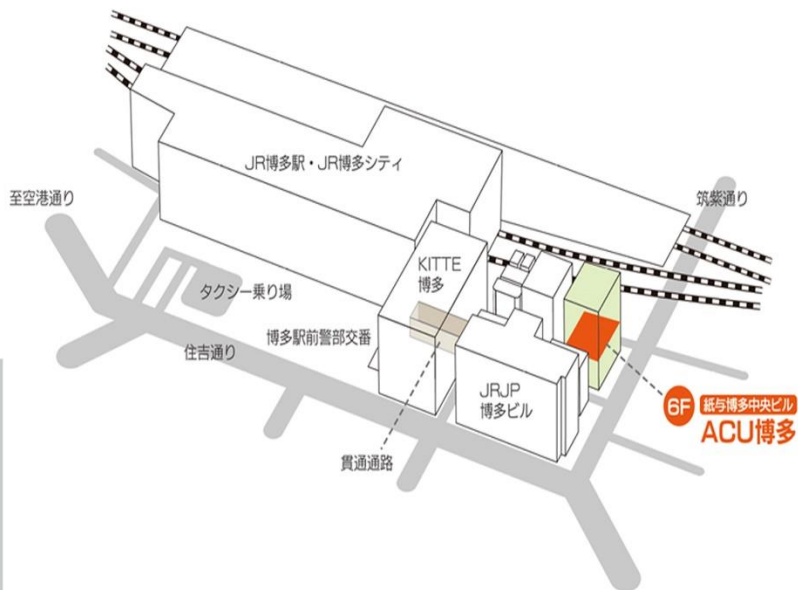
\*注 NEDO(国立研究開発新エネルギー・産業技術開発機構、経産省系助成金総額1600億円)のNEP事業(研究開発型ベンチャー支援事業)で検討されているもの。

JR 博多駅から ACU-H（紙与博多中央ビル 6F）の行き方

ACU-H 総合予約センター：092-409-1236



アクセスマップ平面図



アクセスマップ立体図